

令和7年度 学術研究業績

学会発表

題名	主演者姓名	学会名
人工股関節全置換術前後の下腿周径の変化に関する要因の探索	中山菜々華	第22回島根県理学療法士学会
人工股関節全置換術前後の下腿周径の変化と術前の体組成との関連	中山菜々華	第38回中国ブロック理学療法士学会
侵襲的人工呼吸療法中に広範な縦隔気腫を併発したMCTD合併肺線維症急性増悪患者のweaningの経験	山本准	第11回日本呼吸理学療法学会学術大会
入院時の歩行能力と運動麻痺重症度別にみた回復期脳卒中患者の歩行とFunctional Independence Measureの経過	松本拓也	第23回日本神経理学療法学会学術大会
人工膝関節全置換術後の膝伸展制限に影響を及ぼす因子の検討	山下隼生	第13回日本運動器理学療法学会学術大会
中脳梗塞によるMLF症候群一症例のめまいとバランス機能に着目した前庭リハビリテーションの実践	福本匠吾	第4回日本前庭理学療法研究会学術集会
中枢前庭障害に対するリハビリテーション	福本匠吾	第4回日本前庭理学療法研究会学術集会
〈急性期脳卒中におけるリスク管理・合併症予防・看護師連携ADL拡大〉 ①急性期脳卒中における疼痛管理と病棟連携 ②急性期脳卒中における肺炎予防とセラピスト連携について	①浦上慎司 ②山中裕介	第23回日本神経理学療法学会SIG s
回復期病棟における6Minute Push Testの実施と臨床的意義の検討～頸髄完全損傷者一症例を通じた考察～	高尾茉優	第23回日本神経理学療法学会SIG s
脳卒中患者における視覚遮断および回復が立位姿勢制御に与える影響	福本匠吾	第23回日本神経理学療法学会学術大会
分回し歩行が残存した亜急性期脳卒中患者に対して非麻痺側体幹部に着目して介入を行った症例	山本 舞	第23回日本神経理学療法学会SIG s
入院中の歩行能力と運動麻痺重症度別にみたFunctional Independence Measureの経過	松本拓也	第23回日本神経理学療法学会SIG s
MRI画像解析から得られるTissue Bridgeと脊髄損傷後の身体機能および予後との関連	江田朱里	第23回日本神経理学療法学会SIG s
回復期外傷性脊髄損傷者における受賞時のMultimorbidityが転帰先に及ぼす影響	中尾修平	第23回日本神経理学療法学会SIG s
ADL直接介入型アプローチ 書字	門川泰輔	脳卒中上肢機能アプローチ研修会

頭部前方突出位が嚥下時の呼吸パターンに与える影響について	毛利咲葉	第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学術大会
知的発達障害の中高校生における新体力テストの信頼性と6分間歩行試験、10m歩行試験、TUGTの併存的妥当性	佐藤央基	第59回日本作業療法学会
回復期病棟における患者単価増大への取り組み	永富孝幸	第10回JCHO地域医療総合医学会
当院における自費診療コンディショニングベースの取り組み	北村優友	第10回JCHO地域医療総合医学会
多施設運動器合同勉強会における共通したリハビリテータベース構築の取り組み～評価表活用に向けた勉強会の展開～	濱中琴音	第10回JCHO地域医療総合医学会
当院におけるリハビリテーション・栄養・口腔連携加算の導入について	菊池 恵	第10回JCHO地域医療総合医学会
予約漏れによるリハビリテーションの提供漏れをなくす取り組み	木村宏隆	第10回JCHO地域医療総合医学会
部会企画・シンポジウム(リハビリ部会) 生産性向上につながる取り組み実践～教育・業務効率を考える～	権藤 要	第10回JCHO地域医療総合医学会
自発性の低下を呈した脳梗塞患者の病棟生活に着目した結果、筋肉量の維持に繋がった一症例	森田 光	第22回島根県理学療法士学会
人工股関節全置換術患者の内果間距離と退院後の股関節機能評価の関連についての検討	森田光	第39回中国ブロック理学療法士学会
歩行自立度の向上を目指した頸椎症性脊髄症の一症例 ～BESTestに基づいた介入～	伊藤悠也	第37回大阪府理学療法学術大会
固有感覚トレーニングにより膝のロッキング様の歩行パターンが軽減した脳卒中患者の一症例	岡崎陽南	第37回大阪府理学療法学術大会

## 講演

講演題名	講演者	研修会名
療法士に求められる歩行誘導のためのハンドリング評価と治療 「中枢疾患にも整形疾患にも適応していくために」	権藤 要	和歌山県理学療法士協会研修会
ミドルマネジメントに対する組織運営	羽田晋也 中山菜々華 高尾茉侑	JCHSリハビリ勉強会
脊髄損傷リハビリの「わからない」を基礎から解決	中山菜々華	島根県理学療法士会 神経領域部会定期勉強会

## 講義

担当科目	講師	学校名
脊髄損傷理学療法学	中山菜々華	阪奈中央リハビリテーション専門学校